

南一郎平を朝ドラに！

日本三大疎水の父

南一郎平

ものがたり

問合せ
総合政策課企画調整係
(☎27-8109)

第3回 一郎平と広瀬久兵衛

日田の豪商であった広瀬久兵衛は、さまざまな新田開発に携わった公益実業家です。兄は江戸時代の儒学者として名高いあの広瀬淡窓で、現広瀬勝貞大分県知事は5代目の子孫にあたります。

広瀬井路は難工事の連続で莫大な資金の調達が課題となります。一郎平は父・宗保とも親交があった久兵衛を頼り、

総事業費3万6千両（現在のお金で約9億円）のうち、3分の1近くを借用しました。しかも久兵衛は、広瀬井路の完成に挑む一郎平の確固たる決意に心を動かされ、その一部を失敗しても返さなくてよいという好条件で貸し付けに応じてくれました。

他にも、久兵衛は宇佐各地



広瀬久兵衛

(宇佐学マンガシリーズ⑤より抜粋)

の新田開発に関係しており、中でも和間地区の久兵衛新田は、自費で新田造成した功績により命名されたものです。このように、久兵衛は宇佐の農業水利の発展に大きく貢献しました。

NHK朝ドラ誘致フォーラム

日時／7月24日(日) 10:00 から

場所／宇佐文化会館 小ホール

基調講演

朝ドラ「エール」誘致の舞台裏

講師／福島商工会議所青年部 渡邊啓道氏

パネルディスカッション

地域の偉人顕彰を通じた地方創生の在り方

※宇佐学マンガシリーズ⑤「日本三大疎水の父 南一郎平」は市民図書館 電子分館で閲覧できます。

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

1年さまざまな行事がありますが、皆さんはどの行事が好きですか？私は正月が好きです。ベトナムでは「テト」といい、旧暦で祝います。3つの楽しみがあり、1つ目はおいしい料理です。テトの料理の中で1番好きなのは「バインチュン」です。家族みんなで作ります。子どもたちが「ゾン」という葉っぱを準備し、父が包みます。もち米の間に緑豆と豚肉をはさみ、最後に包みます。8時間ゆでたら出来上がりです。2つ目はお年玉です。今年も両親や兄弟に送りました。3つ目は、家族みんなが集まることです。日本に来て6年間、一度もベトナムに帰っていません。お正月に電話すると、悲しい気持ちになります。同じ会社で働く仲間たちとお正月の料理を作ってお祝いしましたが、家族とみたいです。近い将来、家族とテトのお祝いが出ることを夢見て、もう少し日本で頑張ろうと思います。



お便りをくれた方

名前 グエン ティ シエムさん 国籍 ベトナム
住所 下乙女 職場 大関食品㈱

昭和12年5月場所も13戦全勝で優勝した双葉山。場所後、第35代横綱に推挙されます。その直後、父・義広が亡くなりますが、悲しみを乗り越え、昭和13

年1月場所、5月場所ともに13戦全勝で優勝、連勝を66に伸ばします。双葉山の連戦連勝を中国大陸で勝ち進む日本軍と重ね合わせて人々は熱狂しました。

絶頂期にある双葉山でしたが、この年の北支巡業でアメリカ赤痢に罹患、稽古もままならず約130kgの体重は100kg程度まで落ち込みます。そのうな中、11月には宇佐神宮で奉納土俵入りを務め、故郷に錦を飾っています。

明けて昭和14年1月場所。体調不十分ながらも連勝記録を69まで伸ばした4日目、70連勝を疑うものは誰もいません。ところが、前頭3枚目安芸ノ海の左

外掛けに双葉山が左腰から崩れ、何と浴びせ倒されてしまったのです。会場は騒然、座布団が飛び交い、たばこ盆まで飛んできたとのことでした。

ラジオ実況もしばし絶句。NHK和田信賢アナは先輩アナに「双葉山負けましたね」と二度確認すると「時、昭和14年1月15日、旭日昇天まさに69連勝、70連勝を目指して躍進する双葉山、出羽一門・新鋭安芸ノ海に屈す、双葉70連勝ならず」と報じたのでした。次回に続く。



双葉山

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

記憶をつなぐ

このコーナーでは「宇佐市平和ミュージアム（仮称）資料館」の開館に向け、これまで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

49 17年式防空用防毒面

政府から配布された市民用防毒マスクで、活性炭などの吸着作用により吸気を無害化しました。昭和12年に空襲に備えて防空法が公布され、民間人も防毒マスクを持つことが奨励され、相当数のマスクが製造・配布されました。防空演習などで着用しましたが、実際の空襲では毒ガス、細菌などが使用されることはありませんでした。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎ 27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎ 27-8200）